

2026 年度 外国人留学生特別選抜（前期）社会学部社会学科 出題意図

1 試験日 2025 年 11 月 23 日

2 科目 小論文

3 出題意図と採点基準

①出題意図

この問題では主に次の 3 つ（グラフ読解力、論理的思考力、日本語による記述）を測っています。

1. グラフ読解力（客観的把握）

(1) では、社会問題に対する視野の広さ、関心の高さ測るため、主に下記を図から読み取り、自分の言葉で説明できるかを問います。

- ・人口ピラミッドの形の変化
- ・生産年齢人口の減少
- ・高齢化社会の進行
- ・年少人口の減少
- ・将来的な人口減少

2. 論理的思考力（因果関係の理解）

(2) では、なぜ問題とされるのか、そもそも本当にそれは問題なのか、条件が変われば問題ではなくなるのではないか、を考えさせています。たとえば、労働力不足、社会保障費の増大、地方の過疎化、AI・自動化による補完、多様な家族観、移民政策、高齢者の就労延長などをどう結びつけて説明できるかです。

→ 基本的には、根拠のある主張ができるか、あるいは論理的に主張ができるかを問います。

3. 日本語による記述力

特に下記の点を重視しました。

- ・制限字数内、あるいは適切な文字の分量で主張を整理できるか
- ・主張が一貫しているか
- ・抽象的すぎず具体性があるか

→ 言い換えれば学術的な日本語運用能力を測っています。

② 採点基準（ループリック）

入試当日に、試験監督をご担当の先生に示した採点基準は以下です。

10 点満点

採点の観点	内容	減点幅
① 時数の充足	設問（1）： <u>200 字</u> 程度 設問（2）： <u>600 字</u> 程度 各設問について、100 字以上不足している場合に減点。	最大 -2 点
② 誤字・脱字・漢字の誤用	明らかな誤字・脱字や、簡体字（中国語由来）を使用している場合など、日本語として不適切な文字表記があるか。	最大 -2 点
③ 日本語表現の明瞭さ	不自然な語順、読みづらい構文などがあるか。全体としての読みやすさを評価。	最大 -2 点
④ 内容の的確さと論理性	設問（1）：図表の読み取りに基づいた説明か。 設問（2）：主張と根拠に一貫性があるか。	最大 -2 点
⑤ 社会的関心の高さ	少子高齢化・人口構造の変化について、自国や日本の具体的事例、社会の仕組み、将来の課題などに触れているか。視野の広さや社会的な関心の高さを評価。	最大 -2 点

以上